

# 銭宝地区別つうしん

## No.3

発行：銭宝地区別戦略実行委員会  
〒696-0401 邑南町布施 496 布施公民館内  
TEL・FAX 0855-84-0651 IP 050-5207-5600

平成 30 年 8 月 1 日発行

<http://zenihou.com>

### 目次

- ★長ぐつ Cafe オープン
- ★田屋への寄付のお礼
- ★銭宝に移り住んで。移住者の声
- ★今後の行事予定
- ★学生の紹介
- ・島根県立大学 金野准教授ゼミ
- ・地域づくりインターンシップ
- ・島根大学 作野教授ゼミ
- ★編集部より

## 長ぐつ Cafe OPEN !!

銭宝の交流の拠点としてこれから活躍する予定の空き家「田屋」の新しい名前が「長ぐつ Cafe」に決まり、この春からオープンしました。

ひと昔前、ご近所の縁側で集まっておしゃべりすることを「長靴喫茶」と呼んでいたという話から付いたこの名前。縁側で楽しいおしゃべりをするように、地域の方と地元出身者や地区外の方が交流できる、地域の中心のような場所になれたらいいなと思っています。

また「長ぐつカフェ」の素敵なロゴデザインを、布施 2 集落の漆谷沙季さんに作っていただきました。これから田屋のシンボルマークとして使っていこうと思います。

これから、コンサートや展覧会など、イベントも含めたカフェのオープンなど、地域の方が気軽に集まれる場として、また銭宝を訪れてくれた方に地域のいいところをもっと知ってもらえる場として、どんどん活用していく予定です。どうぞよろしくお願いいたします！

そして、カフェの計画・運用に向けて、地域の絆宝会・若宝会の有志メンバーを中心にしたカフェ部を立ち上げました。まずは月 1 回の開催とし、8 月から毎月第 4 日曜日にオープンします。次回は 8 月 26 日で夕方からオープンの予定、9 月は 24 日が中秋の名月のため、23 日にお月見会を兼ねて夜カフェをオープンする予定です。お楽しみに！

### 田屋へのご寄付ありがとうございました！

集いの場・加工場としてオープンするにあたり、寄付金をはじめ、テーブルや椅子、加工場で使う備品など、沢山ご寄付いただきました。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。

惣菜部の加工場は 7 月から稼働を始めましたが、菓子部の加工場はまだ調理器具が足りず、稼働に至っていません。オープンレンジや冷蔵庫など、お家で眠っている調理器具があれば、是非ご寄付頂けると大変助かります。

また集いの場の方でも、ダイニングテーブルや椅子等、まだ必要としております。「まだまだ使えるけえ、寄付しちゃうよ」という物があれば、ぜひ布施公民館までお声がけください。よろしくお願いいたします！



田屋の外観。左の母屋が交流施設。右の納屋が加工場。



5 月 4 日のオープンには、50 名近く来ていただきました。

## 銭宝に移り住んで。。 移住者の声

平成 28 年頃から、布施地区の移住人口は 10 名とかなり多くなっています。40 代前半の子育て世代と若者が中心で、U ターンや結婚で地域に入って来られた方が 8 名、県外からこの地を選んで来てくださった方が 2 名おられます。

今回は、5 年前に広島市佐伯区から農業研修生として邑南町に移住し、昨年 3 月より八色石集落に定住してトルコギキョウ等の花の栽培を行っている、西森浩隆さんにインタビューし、銭宝地区に暮らす感想等をお聞きしました。

西森さんは、7 月に行われた「しまね夏の花品評会」で昨年に引き続き、ケイトウで入賞され、花の栽培を日々頑張っておられます。

### Q まず、農業を始めようと思ったきっかけは何ですか？

A ケーキ作りが好きで、広島の某有名ケーキ店で 8 年間程働いていましたが自分で作った野菜でお菓子を開発したくなり、たまたま募集していた邑南町の農業研修制度に応募しました。

### Q 花の栽培を選んだのはなぜですか？

A 農業研修中に花に出会って、手を加えた分、形になって表れる所に魅力を感じ

ました。

### Q 八色石集落に移り住んで 1 年 4 か月になりますが、住み心地はいかがですか？

A 「ご飯を食べにおいで」と誘って下さる方もおられたり、人が優しくして居心地がいいです。

### Q 住んで良かった事、困っている事を教えてください。

A 近くに農業を専門に行っている方が住んでおられ、農機具を貸してもらったり、アドバイスを頂いてます。あと、星がきれいですね。

困っていることは、お店が少ない事と草がすぐ生える事かな。

### Q これから先の展望を教えてください。

A 自分で育てた野菜を使ったお菓子を開発して、特産品を作りたいですね。

### Q 皆さんにメッセージはありますか？

A 花を家に飾ってみてください。水を替えると長持ちしますよ。



西森さんと育てたトルコギキョウ

## 8 月の行事予定

8 日 (水) 午前 5 時半～7 時

早朝ふるさとウォーキング

11 日 (土) 午前 8 時 50 分～午後 2 時頃

地域学校「鮎のつかみ取りをしよう！」

14 日 (火) 午後 7 時半～

盆踊り大会

18 日 (土) 午後 6 時半～

銭宝ビアガーデン

19 日 (日) 午後 2 時～午後 4 時

島根大学作野教授ゼミ

「I ターンと人口維持」調査報告会

26 日 (日) 午前 10 時～午後 15 時

「長ぐつ Cafe」オープン

日常の様子やイベントの案内など、ホームページ・Facebook で銭宝地区の事をお伝えしています。

銭宝の里 HP <http://zenihou.com>

Facebook は「銭宝の里」で検索！  
たくさんの「いいね！」待ってます！

クリックしてね！



HP



Facebook

# 銭宝の里

# 今年の夏は銭宝に大学生がたくさん訪れます!

## 島根県立大学 金野和弘准教授ゼミ



島根県立大学 金野ゼミの皆さん

今年の夏は、銭宝になんと! 3グループの大学生が訪れます。

まず、県が行っている、地域課題を解決する人材の育成と地域活動の充実を図るため研究者や学生に石見地域での調査や研究活動を委託している「学生の石見地域研究事業」を受けて、島根県立大学、金野和弘准教授のゼミ学生 13 名が、活用が始まった田屋の「長ぐつカフェ」のメニューの研究・開発に携わってくださることになりました。

浜田キャンパスの金野ゼミは、平成 28 年に JR 西日本が「トワイライトエクスプレス瑞風」の運行を契機に山陰地域を盛り上げるため主催した「第 2 回山陰みらいドラフト会議」で、ゼミに所属する 2 年生のチームがグランプリを受賞した他、浜田東中学校の生徒と、川にサケを放流するプロジェクトを行うなど、様々な活動をされています。

銭宝地区では、7 月から 12 月にかけて、銭宝の食文化や規格外の食材などを調査され、3 つのメニューを研究・開発し、来年 2 月に成果発表会として、開発したメニューのお披露目会をしてくださる予定です。どんなメニューを考案してくれるか楽しみにしています!

## 学生地域づくりインターンシップ

続いて、受け入れが 3 年目になる中山間地域研究センター主催の学生地域づくりインターンシップで、今年も 2 名の学生が銭宝に滞在します。

平成 27 年は高知・東京から、平成 28 年は青森・愛媛・鳥取から計 5 名の学生が銭宝に 1 か月間滞在し、地域と深く関わり、インターンシップの後も銭宝を訪れてくれたり、今も交流が続いています。

今年滞在してくれる学生は、お二人とも島根大学の生物資源科学部 3 年生で、農林生産学科の門詩織<sup>かどしおな</sup>さんと生物科学科の鈴木里歩<sup>すずきりほ</sup>さんです。門さんは自然に興味があり、大学の木質バイオマス活用研究会で代表を務めている他、森林セラピストの資格も持っており、自然の魅力を多くの人に伝えたいと考えておられます。鈴木さんは地域づくりやまちづくりに関心があり、各地のお祭りなどに参加。地域の魅力を多くの人に知ってもらうことで活性化に繋がりたいと考えています。

お二人は 8 月 6 日 (月) から 31 日 (金) まで、布施 2 集落の山根さん宅に滞在する予定です。見かけたら声をかけてあげてくださいね。

## 私たちが銭宝に滞在します!

こんにちは。島根大学、生物資源科学部、三回生の門です。

大学では農村経済や農業の歴史について学んでいます。

自然環境に興味があるため、環境や木質バイオマスに関するサークルに入り、地域で活動をおこなっています。

今回のインターンシップでは、地域の自然を活用した活動をして地域内外の方に自然の良さをより知ってもらいたいと思っています。

8 月からよろしくお願いします。



島根大学 生物資源科学部生物科学科 3 回生の鈴木里歩と言います。

大学では生物学を中心に学んでいます。また専門分野とは別に、地域活動やまちづくりに関心があり、これまでに幾つかの地域で地域イベントの構成や運営へ参加させていただく機会がありました。これらの経験から学ぶことも多かったように思います。今回のインターンシップに参加することで、新たな学びや能力を身につけたいと思っています。

約 1 ヶ月間よろしくお願い致します。



島根大学 作野ゼミ 「いただきま〜す!」

## 島根大学作野教授ゼミ合宿

最後に、毎年恒例になった島根大学教育学部 地理学研究室 作野教授ゼミ合宿です。今年も 8 月 17 日 (金) から 19 日 (日) まで邑南町の「I ターンと人口維持」をテーマに 9 名の学生が地域に滞在し、調査します。「日本一の子育て村」として受け入れを進めている邑南町の I ターン者の特性や、人口維持に与える影響など、ヒアリング調査を行い、最終日の 19 日 (日) 14 時から布施公民館ホールで報告会を行います。

また 18 日 (土) には、地域振興部主催の「銭宝ビアガーデン」に学生も加わっていただき、地域の皆さんとの交流ができればと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

## 編集部から

元気はつらつプロジェクト (邑南町地域コミュニティ再生事業) で平成 24 年から行ってきた地元出身者へのお便りの発送。銭宝地区別戦略実行委員会が引継ぎ、現在は「銭宝地区別つうしん」と共に年 2 回、出身者の皆さんにお送りしています。インターンシップとして銭宝に 1 か月間滞在してくれた学生など、地域に縁を持ってくれた方も含め、現在は約 140 通のお便りを発送しています。帰郷した際には「いつもお便りをありがとう」と切手代を寄付して下さったり、お心遣いをいただくこともあります。楽しみに読んで下さる方のいる限り、続けていきたいと考えております。

現在出身者の方へのお便りは、皆さんからの寄付と町からの事業資金 (地区別戦略実現事業 / H28 年度 ~ H31 年度) で続いています。これからも皆さんのお力添えをよろしくお願いいたします。

皆さんのお便りに対するご意見や感想など何でも結構です。地域に対する想いなど、お聞かせいただくと嬉しいです。布施公民館、地区別戦略実行委員会までお送りください。皆さんからの声をお待ちしています!